

巻頭論文

二〇二〇年代に国会請願要求を実現して

「治安維持法体制」による国の責任に決着をつけよう

増本 一彦

5

治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める請願の19年度紹介議員のみなさん

—衆議院議員・参議院議員

20

特別寄稿

現代からみる大阪商大事件—戦時下の反戦平和と自由のための抵抗

広川 禎秀

32

多くの在日朝鮮人が治安維持法で弾圧されたのはなぜか

水野 直樹

40

『戦時下の治安維持法』

松本五郎さん・二浦みをさん 往復書簡

遠藤 祝

49

手記 治安維持法は、少年の私を襲った

遠藤 祝

55

小特集 伊藤千代子—いま、新しき光の中へ

土屋文明詠歌再考—伊藤千代子映画化に寄せて

長野 晃

62

ベーベル『婦人論』に学び、ジェンダー平等へ接近する千代子

藤田 廣登

67

新資料の発掘①—映画化への視点

エッセイ

女性文化賞を受賞して—金坂吉晃さんと五十嵐久弥さんのこと

高橋 三枝子

76

レンズを通して観る、「無二の親友」たち

高橋 健太郎

84

追悼 評伝『西田信春—甦る死』の著者

上杉朋史さんの仕事をふりかえる

松元 保昭

92

研究論文 ジェンダー平等と田添幸枝—平塚らいてうに先駆けて女性の自立・解放に奮闘

小田 憲郎

97

同論文 光へ向かって

南浜 伊作

105

治安維持法下の闘いと抵抗の群像

岩田義道のデスマスクと共に—阿部淑子の闘いとその生涯

飯田 勇

106

日本と「満州国」で弾圧された情野義秀

後藤 太刀味

114

旧制山形高等学校社研のたたかい

佐藤 光康

122

押収発禁本『日本プロレタリア美術集』所有者を追って

関家 敏正

128

若者たちに種をまいた近藤孝太郎

若山 晴史

134

- 玉川寛治著『女工哀史を超えた紡績女工―飯島喜美の不屈の青春』 吉川 春子 141
- 碓田のぼる著『一九三〇年代「教労運動」とその歌人たち』 山口 光昭 147
- NHK・ETV特集取材班著・荻野富士夫監修『証言 治安維持法』 田中 隆夫 150
- 上田精一著 平和歌集『生きる!』 大津留公彦 154

同盟活動シリーズ

榎村浩生 誕地記念プレート 建立へ

森岡 幸一 156

女性部活動

愛知県同盟に女性部の旗あがる

田中 節子 158

—表紙カット

岡部哲郎

—写真・図版・資料提供

山形県本部／高橋健太郎／葛城啓子／植村恵美子／森岡幸一／

辻壽夫／藤田廣登／日本共産党中央委員会党史資料室

—記事 中カット

松本五郎／儀間比呂志／藤沢信子

二〇二〇年代に国会請願要求を実現して、

「治安維持法体制」による国の責任に決着をつけよう

増本 一彦

第一 天皇主権から国民主権の政治体制への変革の闘いと抵抗の始まり

私たち治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟は、今年から始まった二〇二〇年代の一〇年間に「アジアと日本の平和と個人の尊厳を破壊した『治安維持法体制』の歴史」に明確な決着をつけることを目指しています。それは、私たちが毎年行っている国会請願で要求している「国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること」「国は治安維持法犠牲者等に対し謝罪と賠償をすること」「国は治安維持法による犠牲の実態を調査し、公表すること」を内容とする特別



増本一彦会長



治安維持法の時代を学ぶビデオ (26分)

燃やし続けた炎

多喜二を山宣を虐殺し数十万人を弾圧した治安維持法、全アジアに侵略をすすめた天皇専制の「神の国」時代の生々しい実態を告発…。各地の犠牲者を訪ね、戦前のフィルムを多用してたどる感動のビデオ。家庭や集会の学習に最適。

VHS・DVD 各 1,000円 (送料共)

創立 50 周年記念映画

日本映画復興会議奨励賞受賞 (45分)

DVD 頒価:1,000円 (送料 180円)

種まく人びと

機関紙『不屈』合本 (1) ~ (9)

各巻 2,000円

1967年創刊号から今日までの同盟機関紙『不屈』を9分冊に全収録。同盟活動の理念、理論、運動の全蓄積の合本。

治安維持法と現代

1,000円

治安維持法の時代と現代を結ぶ総合誌。年2回春秋刊。同盟運動を進めるための理論学習誌。バックナンバーあり。

ふたたび戦争と暗黒政治を許すな

800円

治安維持法による弾圧と侵略戦争の実態を告発。戦後政治のもとでも生き続けている治安維持法を、この一冊に凝縮。資料・治安維持法、思想犯保護観察法など18項目を収録。

いまも生きている治安維持法

500円

戦前の亡霊をよみがえらせた春日違憲質問、戦後の公安警察、朝鮮戦争とレッド・パーヅ、破防法施行など戦後反動を告発。

戦前、戦争に反対した抵抗の群像 (好評発売中)

抵抗の群像

第1集、第2集、第3集とも各1,500円

本書に紹介された記録は、日本の侵略戦争と治安維持法下で平和と民主主義を求めて命がけでたたかってきた青春の群像で、全国各地の同盟による草の根からの顕彰活動によるものです。その一つひとつが、再び戦争と暗黒政治を許さない歴史の証言となることを願っています。



新発売「治安維持法と現代」別冊

『治安維持法下の刑事司法・行政警察 用語事典』

内田博文著

定価 1,000円 (送料 180円)

新型コロナウイルスが世界を席卷し、人類史上最悪といわれる事態を引き起こしています。

いま全世界は、核兵器もミサイルも新型コロナウイルスを「殺す」ことが出来ないことを自覚する時です。大軍拡競争で社会保障を犠牲にし、防疫の基礎的研究や感染症専門の医師・医療の基礎的拡充を怠り続け、さらに地球温暖化に背を向け、行き過ぎたグローバルゼーションが、絶えず新種のウイルスや自然災害を爆発させ、持続可能な社会発展を阻害していることに目を向けねばなりません。

本誌春季号をお届けします。

【巻頭論文】「学習し、行動する同盟」運動に役立つ増本会長論文を学習会に使いましょう。

【請願に賛同する議員】128人を紹介します。署名活動の必要性を訴える環ともなります。

【特別寄稿】気鋭のお二人の同盟ならではの論稿を執筆戴きました。

【犠牲者のいま】運動に参加する元気なお二人と遺族が登場。

【小特集・伊藤千代子】映画化へ来春クランクインに照準を合わせて「発掘」続々新資料紹介です。

【ジェンダー平等】治安維持法がジェンダー平等と相いれない存在であったことを引き続き追求します。

【会員交流欄】新設登場。今号は「会員の著書」に焦点を当てました。さまざまなテーマで会員諸氏のご寄稿をお待ちします。感想文(ハガキで)をお寄せ下さい。

本誌の3000部到達目前です。同盟を語り、知らせ、拡げる「武器」です。思い切って普及しましょう。

(廣)

治安維持法と現代 No.39

発行日 2020年4月30日

発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

編集責任者 澤田勝雄

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4

平和と労働センター・全労連会館 9階

☎ 03 (5842) 6461 FAX03 (5842) 6462

Eメール chian@bz03.plala.or.jp

振替 00110-6-97793 定価 1000円 送料 180円